

<ちょこっとコラム⑤⑩>

(教会暦 その⑭)

降誕日 *Christmas Day*

毎年12月25日は固定祝日とされ、世界中でイエス様の誕生が祝われます。しかしそれはあくまでご降誕を記念する日であって、誕生日ではありません。新約聖書においてイエスの誕生日を特定できる記録は一切残っていないためです。12月25日はもともとローマ帝国において冬至の日であり、3世紀にはミトラス教の「不滅の太陽」の誕生を祝う日となっていました。それが、キリスト教が公認された後、キリストの誕生を祝う祭へと移行していったと考えられています。クリスマスとは、英語で「キリストのミサ」を意味します。降誕日は復活日に次いで重要な祝日です。